

略 歴

氏 名： 齋賀^{ふみこ}富美子（国際刑事裁判所（I C C）裁判官）

生年月日： 1943 年 11 月 30 日

学 歴： 東京外国語大学英米語学科卒業（1966 年 3 月）

職 歴：

1980 年 1 月	条約局国際協定課
1983 年 6 月	国際連合日本政府代表部一等書記官
1988 年 2 月	国連局政策課課長補佐
1988 年 3 月	国連局社会協力課首席事務官
1989 年 7 月	経済局海洋課長
1992 年 8 月	在デンマーク日本国大使館参事官
1996 年 3 月	国連代表部公使
1998 年 5 月	埼玉県副知事
2000 年 9 月	在シアトル日本国総領事
2002 年 7 月	国連代大使
2003 年 9 月	特命全権大使ノルウェー王国駐劔
2003 年 10 月	兼特命全権大使アイスランド共和国駐劔
2005 年 12 月	兼人権担当大使
2007 年 4 月	免ノルウェー王国兼アイスランド共和国駐劔 人権担当大使
2007 年 11 月～現在	国際刑事裁判所（I C C）裁判官（任期：2009 年 3 月）



女子差別撤廃条約（CEDAW）及びジェンダー関連の職務経験：

1980 年 1 月 ～1983 年 6 月	条約局国際協定課、女子差別撤廃条約締結準備担当
1984 年、1985 年	ケニアのナイロビにおける国連女性会議及びその準備委員会としての国連婦人の地位委員会（CSW）に出席
1988 年～1989 年	国連局社会協力課首席事務官として、他府省庁とともに、日本における CSW、国連婦人開発基金（UNIFEM）、CEDAW の履行を含む女性問題案件等に従事
1996 年～1998 年	国連代表部において、CSW 及び CEDAW 選択議定書作成を含む国連総会第三委員会担当

1998 年～2000 年	ジェンダー問題に関する埼玉県知事のアドヴァイザー 埼玉県男女共同参画推進条例草案委員会顧問
1999 年 2 月	埼玉県副知事として「埼玉国際女性フォーラム」開催
2000 年 2 月	「埼玉国際女性フォーラム」 アンジェラ・キング国連事務総長特別代表（当時）が基調 演説者として参加
2000 年 3 月	埼玉県の男女共同参画に関する規定の採択を準備 （埼玉県は、日本において男女共同参画に関する規定を定 めた最初の地方公共団体となった。） 埼玉県において、男女共同参画に関する委員会の設立準備
2000 年 6 月	埼玉県の女性団体とともに国連特別総会「女性 2000 年会議」 に参加し、NGO 活動に参加 国連及び男女共同参画問題に関し、大学及び地域社会で講演
2001 年 11 月	女子差別撤廃委員会委員に就任（多谷千香子前委員の後任）
2002 年 8 月	女子差別撤廃委員会委員選挙当選（任期：2003 年～2006 年）
2006 年 6 月～12 月	女子差別撤廃委員会委員選挙再選（任期：2007 年～2010 年） 2007 年 12 月に I C C 裁判官就任のため辞任。

その他の国際会議及び会合等への参加：

- ・ 国連総会（1983 年～87 年、1990 年～91 年、1996 年～97 年）
- ・ 経済社会理事会
- ・ 人権委員会
- ・ 国連環境計画（1983 年）
- ・ 国際労働機関（1988 年）
- ・ 国際電気通信連合（1988 年）
- ・ 世界保健機関（1988 年）
- ・ 国連人口基金（1988 年）
- ・ 新麻薬条約採択会議（1988 年 12 月、ウィーン）
- ・ 国際海事機関（1991 年）
- ・ 国連海洋法準備委員会（1989 年～92 年、NY 及びジャマイカ）
- ・ 国連環境開発会議（1992 年、リオデジャネイロ）
- ・ 国連社会開発サミット（1995 年、コペンハーゲン）

（了）